

新入生に向けたマイパソコン活用支援

廣田知子*1・池田佳奈子*1・浅本紀子*2

Email: hirota.noriko@ocha.ac.jp

*1: お茶の水女子大学 情報基盤センター

*2: お茶の水女子大学 基幹研究院 自然科学系

◎Key Words パソコン活用支援, 生協, 講習会

1. はじめに

お茶の水女子大学では、学生が自分専用のノートパソコン（以降、本稿では「マイパソコン」と呼ぶ）を持つことを推奨している。お茶の水女子大学情報基盤センターに所属している「パソコン相談担当」⁽¹⁾⁽²⁾では、学生が安全にマイパソコンを利活用できるよう、サポートを行なっている。パソコンに関する個別相談への対応や長期間のパソコン貸出の他、「セキュリティ入門講習」（セキュリティの基礎知識を学ぶ講習会）や「セキュリティ対策ソフト・インストール支援」（無償でセキュリティ対策ソフトをマイパソコンにインストールすることができる）といったセキュリティ対策に関する支援を行なっている。これら支援、特にセキュリティ対策支援の利用者は年々増加傾向にあるものの、支援を利用せずに基本的なセキュリティ知識を持たないままの学生や、マイパソコンにセキュリティ対策ソフトを一切導入しないといった学生が毎年一定数存在している。より多くの学生がセキュリティ対策を実施できるよう、お茶の水女子大学生協が毎年開催している学部新入生向けの「パソコンセットアップ講習会」に、パソコン相談担当の支援を組み込み、合同で講習会を実施することとなった。この取り組みは2017年度から始まり、2018年度で2回目となる。本稿では、2018年4月7日に行われた合同講習会の様子や改善すべき点等を報告する。

2. 2018年度パソコンセットアップ講習会

2.1 講習内容と開催時の様子

2018年度のパソコンセットアップ講習会は、4月7日、お茶の水女子大学生協で（生協オリジナルモデルの）ノートパソコンを購入した学部新入生を対象として開催された。会は午前と午後に分けられ、午前の部（9:30-11:30）はWindowsパソコン購入者を、午後の部（13:30-15:30）はMacパソコン購入者を対象として実施された。

講習内容は午前の部・午後の部どちらにおいても、まず初めに、予約購入したノートパソコンや付属品が学生に配布された。その後約1時間を使って大学生協側のスタッフ（学生アルバイト）が、パソコンのセットアップ、OSの基本的な使い方、ネットワークへの接続方法、インターネット閲覧、Microsoft Officeのインストールやライセンス認証について説明し、受講者はその場で説明を聞きながら各自のノートパソコンに対しセットアップ等の作業を行なった。そして残りの約1時間で、パソコン相談担当のスタッフがセキュリティ入門講習とセキュリティ対策ソフト・インストール支援を実施した。セキュリ

ティ入門講習は、セキュリティに関する基礎知識、特にパソコン管理に必要な知識を教える座学形式の講習である。その様子を図1に載せる。



図1 セキュリティ入門講習を行なっている様子

セキュリティ対策ソフト・インストール支援では、学生は無償でマイパソコンにセキュリティ対策ソフト（お茶の水女子大学がライセンス契約をしているトレンドマイクロ社製のWindows用ウイルスバスターやMac用のTrend Micro Security for Mac）をインストールすることができる。以下の手順で、各自インストール作業を実施してもらった。

1. 利用申請書に記入・押印。
2. 配布されたインストーラ（USBメモリ）をスタッフの指示に従いマイパソコンに接続。
3. インストーラに同梱されているアンインストールツールをマイパソコンのデスクトップにコピー。
（Macのみ。Windowsの場合、アンインストールツールは不要なためコピーしない。）
4. インストールツールをダブルクリックで起動してインストール実行。

不正インストール防止のため、インストーラは作業後速やかに回収した。アンインストールツールをパソコンにコピーするのは、利用可能期間（即ち在籍期間）が終了次第、セキュリティ対策ソフトを各自が速やかにアンインストール出来るようにするためである。各自でアンインストールツールを保持していても特に問題ないと判断し、このような形をとっている。尚、この時点では、学部新入生は大学アカウントを持っていないため、マイパソコンを学内ネットワークに接続することができない。そのため、インストールしたセキュリティ対策ソフトをアクティベーションすることができず、講習会を受講した段階ではインストールしたセキュリティ対策ソフトをまだ利用できない状態である。講習会では、学内ネットワー

クへの接続手順を案内し、大学アカウントを受け取り次第速やかにアクティベーションを行なうよう指示した。

上述のようにインストール作業ではいくつかの手順を踏まなくてはならないが、受講者の大半が未だパソコンを使い慣れておらず、作業に手間取る学生も少なくなかった。例えば利用申請書にはマイパソコンの MAC アドレスも書く必要があるが、配布した手順書にアドレスの調べ方を載せていたにも関わらず、多くの学生が確認に時間がかかっていた。USB メモリの使い方やファイルをデスクトップにコピーするといった基本的な操作方法が分からない学生も散見された。また、配布したインストラのうち数本がパソコンで認識されず、午後の部では本数が足りず全員にインストラが行き渡らない事態となった。

(作業が早くに終わった学生のインストラを使い回すことにより、多少時間はかかったが全員が無事にインストールを終えることができた。)各自で作業を実施してもらっている間、しばしば学生からヘルプを求められ、パソコン相談担当側のスタッフ 4 名だけでは時間内の対応は難しかったと思われるが、大学生協が雇った学生アルバイト 9 名に質問対応や利用申請書用紙・インストラの配布/回収を手伝って頂いたおかげで、つがなく講習を終えることができた。パソコン相談担当の代わりに学生アルバイトが学生の質問に対応している様子を図 2 に載せる。赤い T シャツを着て立っているのが学生アルバイトである。



図2 学生アルバイトが学生の質問に対応している様子

2.2 受講者数

2018 年度のパソコンセットアップ講習会の受講者数は表 1 のごとくであった。

表1 パソコンセットアップ講習会受講者数

	生協側の 講習	セキュリティ 入門講習	セキュリティ 対策ソフト
午前の部	71 名	71 名	71 名
午後の部	182 名	181 名	180 名
合計	253 名	252 名	251 名

大学生協側の講習のみ受講して退室した学生が 1 名、その学生を含めた 2 名がセキュリティ入門講習受講後に退室し、セキュリティ対策ソフト・インストール支援は受けなかった。(大学生協側の講習を受けずに後半のパソコン相談担当側の講習のみ受講した学生はいなかった。)2018 年度入学の学部生は 490 名、午前の部と午後の部を合わせれば(午前と午後両方受講した学生はいないので)

約 51%の学部新生がセットアップ講習会に参加したことになり、この数値をみても本講習会の盛況ぶりが分かる。また、インストール支援は必須でなく希望者のみとしているにも関わらずほとんどの学生がインストールを希望する結果となった。これは、無償でインストールできること、未だパソコン操作に慣れておらずセキュリティ対策ソフトに対するこだわりがないことに因るのではないかと想像される。

2.3 講習会を終えて

2018 年度のお茶の水女子大学生協とパソコン相談担当合同によるセットアップ講習会は大変盛況に終わった。だが、問題点が全くなかったわけではない。まず、大学生協とパソコン相談担当(情報基盤センター)の、より密な情報共有・連携の必要性が挙げられる。今回、事前に一度打ち合わせを行ない、パソコンの仕様を大学生協に確認して OS のバージョンに合わせたネットワーク接続マニュアルを情報基盤センターが提供したが、伺った OS のバージョンが実際とは異なっていたため、後日、学生から多数の問い合わせがあった。また、受講希望者が後から増加したことをパソコン相談担当が開催日直前になって知り、慌てて不足分のインストラを準備することになってしまった。

次にセキュリティ対策ソフト・インストール支援に関してだが、既に述べたように、用意していたインストラの本数が足りない事態となったことは反省点である。また、講習を終えた時点では、マイパソコンにインストールしたセキュリティ対策ソフトのアクティベーションができておらず、大学アカウントを受け取るまでの数日間、セキュリティ上の観点からマイパソコンをネットワークに接続できないこと、後日アクティベーションを行なったか否かをスタッフが確認できないことも問題といえよう。

2019 年度も合同で講習会を実施する予定だが、その際は上記反省点について改善していく必要がある。

3. おわりに

受講者からも、また主催側の大学生協からもパソコン相談担当の支援は大変好評を得た。2019 年度のセットアップ講習会では、より支援内容を検討し改善していきたい。例えば、学生のセキュリティ対策ソフト・インストール作業手順を見直して単純化を図る、手順に関する説明(ファイルコピーや USB メモリの取り外し方といった基本操作等)をより詳しく行う、といったことが考えられる。また、講習会中にアクティベーションの作業まで行えるよう、開催日の変更も検討したい。これまでよりも大学生協とパソコン相談担当間で密に打ち合わせやメールでの情報共有を行なって連携することにより、より良い講習会を学生に提供していきたい。

参考文献

- (1) 廣田知子, 笹倉理子, 桑名杏奈, 浅本紀子: “マイパソコン活用支援について”, 高等教育と学習支援 2015 年, 第 6 号, pp.70-75 (2016).
- (2) 廣田知子, 桑名杏奈, 浅本紀子: “2016 年度マイパソコン活用支援について”, 高等教育と学習支援 2016 年, 第 7 号, pp.81-85 (2017).